

高機能バイオマス樹脂を用いた自動車部品共同開発の取り組みについて

群栄化学工業(株)のホームページをご覧くださいありがとうございます。

弊社では、脱石油・地球温暖化ガス削減を目指して植物由来の樹脂開発に取り組んでいます。

このたび、弊社バイオマス樹脂を用いた自動車部品開発が共同開発企業の三菱自動車工業株式会社様より発表となりました。本開発では食品廃棄物のカシューナッツシェルを利用し高耐熱バイオマス樹脂を合成、複合化技術により工業材料化することに成功し、自動車部品に適用することを可能に致しました。同社の試算では本材料の適用により、二酸化炭素を従来比12%削減することが可能となります。



カシューナッツシェル



バイオマス樹脂



オイルフィルターキャップ
(試作品)

↓ 詳細はこちらの URL からご覧ください ↓

http://www.mitsubishi-motors.com/publish/pressrelease_jp/corporate/2012/news/detail4609.html

なお、本開発品に関しましては、エコプロダクツ2012（12月13日～15日、東京ビッグサイトにて開催）、弊社ブース（小間番号1-039）にて展示発表を予定しております。皆様のご来場をお待ちしております。

http://eco-pro.biz/ecopro2012/events/search02.php?stype=0&sch_str=%8CQ%89h%89BB%8Aw%8DH%8B%C6

以上